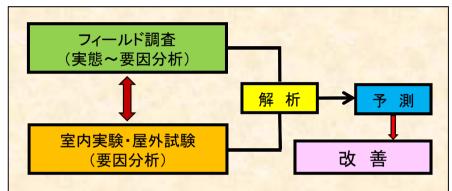
受験生の皆さんへ

『現場の環境改善にすぐ役立つ資格や技術』が身につく近道です

山形大学農学部水土環境科学コース

准教授 石川 雅也 (ISHIKAWA, Masaya)



水土環境科学コースの卒業生

就職先で有利な点:

- ① 人々から感謝される
- ② 就職口(再雇用含)に困らない
- ③ 男女差別が無い
- ④ 分野内の連携と結束力が強い
- 一般的に不利な点:↓長所でもある?
 - ① 地味な印象、目立たない ⇔『縁の下の力持ち』

内容:現在、東日本大震災からの農村復興に『水土環境科学分野』の技術者達が大活躍している実績が世界で高〈評価されています。さらに近年これまで地味な存在だった日本の『水土環境科学分野』が地球環境問題(水質汚染・地球温暖化・砂漠化など)解決の切り札として世界で注目され始めました。日本の水土環境科学分野とは『どうしたら自然物を適切に計画・運営・管理できるか』を現場の視点から考える分野であり、これまで多くの研究が遂行され、技術が体系化され、私たちの社会に貢献してきたことを見れば、当然です。

水土環境科学分野は『世界の最先端でかつ必要不可欠な分野』が日本の農学部のみにある、現大学の全理系学部の中で唯一の分野です。

専門分野:資源環境計画学【人類の保全と社会の持続的な発展】

思い:一緒に楽しみながら、あわてず、焦らず、確実に、

最後まで あきらめず、継続して、困っている多くの人々 と貴重な生き物たちの生活基盤を良くして、助けたい。

連 絡 先 : 電話&ファクシミリ 0235-28-2902

e-mail: ishikawa@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp